

新年ご挨拶

公益社団法人 大阪府鍼灸師会
会長 得本 誠

2022 新年明けましておめでとうございます。

一昨年から新型コロナウイルス感染拡大による世界経済の停滞が我々の業界にも大きな影響を及ぼしました。昨年12月には下火になったとホッとした途端「オミクロン株」が出現し世界を驚かせています。

この間、様々な給付金・支援金が政府、都道府県、市町村より打ち出されていますが、鍼灸院向けの支援が無いのは組織力の弱さと痛感しています。支援の要望を大阪府鍼灸師連盟を通して自民党大阪府連へ提出して頂きましたが未だに反応は有りません。このままて良い訳は無く重ねて要望を継続してまいります。

国民にとって良い話は、アメリカ大リーグの大谷翔平選手の活躍は日本を元気にしてくれました。また、東京オリンピックも我々を楽しませてくれました。

昨年10月、公益社団法人 日本鍼灸師会 設立70周年記念式典と全国大会 in 東京が開催されましたが、コロナ禍の開催でリアル参加者が少なく寂しい式典と大会でした。本年は12月3日4日愛知県で開催しますので楽しみに参加したいと思います。皆様もご参加の程お願い致します。

何はともあれ、コロナウイルスが沈静化しない限り経済回復は望めません。しかし我々は堂々と前を向き鍼灸が特別な治療ではなく、当たり前の治療になるよう努力を重ねてまいりましょう。

最後になりますが、本年は皆様にとって最良の歳になりますようお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

壬寅吉日

謹賀新年

壬寅

公益社団法人大阪府鍼灸師会機関誌年賀挨拶



自由民主党・無所属大阪府議会議員団
鍼灸師会振興議員連盟 会長
しかた 松男

公益社団法人大阪府鍼灸師会の皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい令和4年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方には、日頃から本連盟の運営に對しまして、温かい御理解と多大な御支援をいただいておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。

一昨年より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、社会経済活動に大きな影響を与え、災害級の被害をもたらしました。現在、状況は好転しつつあるものの、今なお困難の中にあります。

そのような中、貴会におかれましては、府民の健康保持・増進を通じて、社会福祉の向上に御尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

上げます。

私ども大阪府議会といたしましても、この難局を乗り越えた先に大阪の成長・発展があると固く信じ、府民の命を守ることを最優先に、全議員一丸となって総力を尽くして参ります。

さて、昨年、コロナ禍で開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、大阪ゆかりの選手が活躍され、その勇姿に世界中が大きな感動に包まれました。

今後、本格的にクローズアップされることとなる2025年大阪・関西万博の成功に向け、あらゆる機会を捉えて、大阪・関西の魅力を広く世界に発信してまいりたいと決意を新たにしております。皆様方におかれましても、引き続き格別の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

得本会長様をはじめ、役員・会員の皆様方におかれましては、相互の結束をさらに強固にされ、府民の健康づくりに、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

我々、「鍼灸師会振興議員連盟」といたしましても、微力ではございますが、府民の皆様が心から健康を実感し、生き生きと活躍できる大阪となりますよう、最大限努力してまいります。

結びに、この一年が貴会並びに会員の皆様方にとりまして、幸多く、実り多き年になりますよう心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

令和4年「新年のご挨拶」



大阪府医師会
会長 茂松 茂人

大阪府鍼灸師会の会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えになられましたことを心からお慶び申し上げます。

また、われわれ大阪の医療関係団体や市民団体で組織する大阪府地域医療推進協議会の活動におきまして、いつも多大なご協力を賜っておりますことを、この場をお借りいたしまして、心からお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるう中で、わが国でも度重なる緊急事態宣言が発出されました。デルタ株による新規感染者の急激な増加は、保健所機能を低下させ、病床機能の逼迫を招きました。しかし、ワクチン接種が進んだこともあり、新規感染者数は落ち着き、重症化率、死亡率も大きく改善しました。

新たに懸念される変異株の出現もあり、今年も最大の課題は新型コロナ対策にあると言えます。日本は経済が成熟しGDPもそれほど伸びない中で、少子化で高齢者の支え手が減少する局面に変化してきており、これまで医療を効率化するという名目で医療費が抑制されてきました。こうした国の一貫した政策に加えて、もともと医療現場は余裕のないぎりぎりの状況で医療者の献身的な努力によって何とか支えられてきたものが、コロナ禍により一挙にそのしわ寄せが明らかになったと言えます。普段から感染拡大時に備えて平時と有事に分けた医療提供体制を構築しなければなりません。

昨年10月に新しい資本主義を唱え、分配政策を重視する岸田政権が誕生しました。経済界や有識者の多くは分配よりも成長戦略を重視すべきだとして、新しい資本主義の考え方に懐疑的な見方をしているようですが、国民の所得水準が落ち込む中で低い所得層が厚みを増していることは明らかであり、誰もが安心して暮らせる社会を目指すべきだという姿勢は、私ども医師会とも同じ方向性を目指しているものと理解しております。社会保障政策を含むこうした問題にも医師会は積極的に発言し、強いリーダーシップを発揮していかなければなりません。

引き続き、「国民医療の充実」「会員のために汗をかく」「組織強化」を念頭に、与えられた使命を果たしていく所存でありますので、大阪府鍼灸師会の皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、大阪府鍼灸師会の会員の皆様方が今年一年ご健勝でご活躍されますことを心より祈念申し上げます。わたくしの新年のご挨拶とさせていただきます。

Contents

F-1

- ・新年ご挨拶 会長 得本 誠
- ・年賀挨拶 鍼灸師会振興議員連盟 会長 しかた 松男
- ・新年のご挨拶 大阪府医師会 会長 茂松 茂人

F-2

- ・富永礼子副会長が旭日単光章を受章されました
- ・第1回 WMG 研修会報告
- ・第30回高槻シティハーフマラソン記念式典

F-3

- ・霊枢勉強会報告
- ・WORLD MASTERS GAMES 2021 KANSAI 再延期について

F-4

- ・講習案内
- ・行事予定

富永礼子副会長が旭日単光章を受章されました

本会副会長の富永礼子先生が、公衆衛生分野における著名な功績により勲章「旭日単光章」を受章されました。

本会の公益社団としての活動についてどしりと下支えをしていただき、時に厳しいご意見で会務を引っ張って下さるお人柄のたまものと存じます。

本会副会長として辣腕を発揮していただきますよう今後もよろしくお願い申し上げます。

このたびは本当におめでとうございます。

文責：法人管理委員長 久保俊仁



第1回 WMG 研修会 報告

令和3年11月28日(日)に研修・普及・スポーツ鍼灸プロジェクト合同でWMG研修会を大阪府鍼灸師会館3階にて開催いたしました。

本研修会は、予定では令和4年5月に開催(1年延期)されるはずのワールドマスターズゲームズ関西の直前研修会として予定しておりましたが、残念ながら研修会直前に大会組織委員会より再延期(2026年の予定)との通達がありました。

しかし、今後の大阪府鍼灸師会スポーツ鍼灸ボランティア活動の新たなステージを見据え、予定通り開催致しました。

会場とZoomを使用したハイブリッド形式にて全国から63名の参加がございました。

研修内容は、主に座学を中心とした形で朝から夕方までたっぷり学びました。

講座①では、関西医療大学の吉田隆紀先生に「スポーツ現場における救急法」としてリスク管理・熱中対策・外傷の判断・創部の処置をご講義頂きました。

講座②は、明治国際医療大学の谷口剛志先生に「サッカーにおけるスポーツ障害」として、サッカー競技の特性と発生しやすい障害をポルトガルの総合スポーツクラブ留学の経験も踏まえて詳しく解説して頂きました。

講座③は、大阪ハイテクノロジー専門学校の山下浩平先生に「ラグビーにおけるスポーツ障害」としてサッカー同様に、競技特性と発生しやすい障害を講義資料の穴埋めをしながら学び、学校の授業を受けているかの懐かしい感じがしました。

3講座とも実践的な内容となり、来年3月に予定している実技を中心とした第2回に向けて、有意義な研修会となりました。

また本研修会は、公益財団法人日本財団の助成を受けて開催させて頂きました。

ワールドマスターズゲームズ関西は、再延期となってしまいましたが、今回の研修会を通して、鍼灸ボランティア活動の可能性を広げる第1歩になったのではないかと感じました。

ぜひ、今後の本会鍼灸ボランティア活動に参加してはいかがでしょうか。普段の臨床や学生生活では味わえない経験が、そこにあるはずです！

第2回WMG研修会は、令和3年3月13日(日)に開催予定です。詳細が決まりましたら、フレッシュ・ホームページにてお知らせ致します。

研修委員会 荒木善行



第30回 高槻シティハーフマラソン記念式典

青年委員長 清藤直人

このような名誉ある記念式典に、普及啓発委員長の三宅なつえ理事と参加してきました。高槻生まれ高槻育ちの私としては、30年も続くマラソン大会が行われていたことに大変驚きを感じました。そして市民に愛され、たくさんのランナーに愛されていたことを知って、大変嬉しく思います。

当初は、高槻地域の会員の先生方のボランティア活動で始まった大会ですが、本会事業にさせていただき、それと共に、他の地域会員の先生方が参加してくれて現在のスポーツボランティア活動に発展されたと認識しています。

式典は長年に渡っての我々のボランティア活動に対し、感謝状を頂きましたが、これは、高槻地域の先生方はもちろんのこと、スポーツ鍼灸プロジェクト委員会から委員長の若杉先生、副委員長の岩先生、牧野先生、委員の丹波先生、三宅先生が、仕事を犠牲にしても、一生懸命取り組んでくれた賜物だと思います。この場を借りてお礼申し上げます。

コロナ前の2020年に参加した時、医師から言われ、感激した一言が今も記憶に残っています。

会場では、外傷したランナーを最初に医師が検査を行ない、的確に判断して鍼灸エリアへ行くように促していました。医師が対応に追われ忙しいから、とりえず鍼灸へ回しているようにも感じましたが、それはそれで鍼灸師と医師との医療連携が出来ているのではないかと私は思っていました。そして最後には「鍼灸師さんがいてくれて、本当に助かりました。ありがとうございました。」と言って頂けたのです。

このマラソンには約1,000人にもものぼるボランティアスタッフや関係企業の人達で支えられて開催することが出来ているそうです。三宅理事のお言葉通り、ボランティア活動は一人ではできません。会員、準会員、学生のご協力あってこそ。

今後とも鍼灸普及啓発ボランティア活動へのご参加、私からもよろしくお願い致します。

普及啓発委員会委員長
スポーツ鍼灸プロジェクト委員 三宅 なつえ

R3年12月4日(土)高槻商工会議所4階大ホールにて開催されました『第30回高槻シティハーフマラソン記念式典』にご招待頂き、高槻地域の清藤直人理事と共に、普及啓発・スポーツ鍼灸プロジェクト委員会を代表して参加させて頂きました。

式典では、第1回大会から現在に至るまでの記念映像を見ることができ、いかにこの大会を高槻市民の皆様が大切に、参加ランナーの方々にとってより良い大会にしよう！とご尽力されてきたかを、改めて知ることができました。

また、式典では長年に渡っての我々のボランティア活動に対し、感謝状を頂きました。

これは、ひとえに高槻地域の先生方を中心に、ボランティア活動へのご理解・ご協力をして下さった会員の先生、学生の皆様のおかげです。

心より感謝申し上げます。

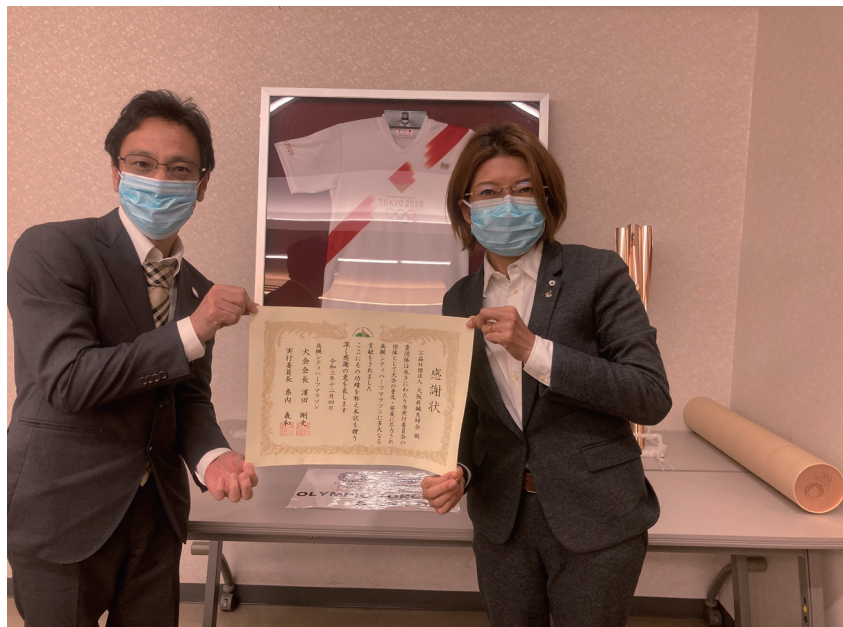
新型コロナ感染対策として、マラソン大会のみならず様々なイベントが中止または延期になり、思う様な活動ができない状況ですが、今回の高槻シティハーフマラソンのみならず、過去に参加したマラソン大会、障がい者スポーツ大会主催者様から「本当にいつも助かっています。大会が再開したらぜひお願いします！」と嬉しいお言葉を頂く事が、幾度もありました。

先生方のこれまでの活動は、確実に地域の皆様に伝わっています！！

ボランティア活動は一人ではできません。

会員、準会員、学生の皆様のご協力あってこそです。

どうぞ引き続き、皆様の鍼灸普及啓発ボランティア活動へのご参加お願い申し上げます。





靈枢勉強会報告 十一月

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

- 日 時：令和3年11月14日（日）
- 会 場：大阪府鍼灸師会館 3階
- 出席者：会員 24名（うちWeb18名） 一般 17名（うち Web8名）学生 33名（うち Web33名）

＊ 10 月度は会場 15 名、ネット配信での受講が 59 名でした。

○『黄帝内経靈枢』小針解第三・第一章（一部を抜粋）

（解説）

○01 所謂易陳者。

02 易言也。

【謂う所の陳べ易しとは、言い易きなり】

＊「九針十二原第一」に出てくる文章「小針之要、易陳而難入（小針の要は、陳べやすくして入り難し）に対する注語である。

＊「陳」は、陳述の「陳」である。この文章は「いわゆる、陳べやすいという言葉があるけれど、それは言葉にするのはさほどむづかしいことではないのだ」と言っている。

○03 難入者。

04 難著于人也。

【入り難しとは、人に著き難きなり】

＊現代の注解者、周海平は、「入」という言葉について、ものをつかむ、とらえる、という意味に解釈する。

＊「著く」という言葉は、「明白にする」という意味に解釈されている。

＊この文章は、「人にとって明白な理解に到達するということは難しい」と言ったものだと思う。隅から隅まで何ひとつ隠すことなく言葉で表現したとしても、また、それを百回ぐらい読んでも理解するのは難しいという内容だと理解している。

○05 粗守形者。

06 守刺法也。

【粗は形を守るとは、刺法を守るなり】

○07 上守神者。

08 守人之血氣。

09 有餘不足。

10 可補寫也。

【上は神を守るとは、人の血氣を守り、有餘不足は、補寫す可きなり】

＊「粗」は「上」と対になっている。「粗工」と「上工」である。「粗工」は下手な医者、あるいは未熟な医者という意味である。「上工」はすぐれた医者ということになる。

＊「粗は形を守る」とは鍼の刺し方を守る、保守するということである。私たち鍼灸師の日常にもよくあることで、たとえば、かぜをひいている人にどのように鍼をするか、補法というのはどのように鍼を使えば良いのかというふうなものが刺法を守るということである。どのつぼに鍼を刺せば良いのかということも、刺法を守るということに含まれている。

＊「上は神を守る」というのは、その人のからだの状態はどんな状態なのか、そしてこのような状態であるから、このような治療をしなければならないということを言っている。からだの状態が虚（不足）であれば補う。実（有餘）であれば寫す。しかし「有餘不足」というものには、もっと深い意味もある。「有餘不足」というのは「陰陽論」を土台にした考え方である。虚を補うということは、ひとのからだの正氣、もっとも重要な氣というものを補うためのものである。瀉法というものは、からだの中のウィルスのごときものを外に出すという意味ではなくて、こちらはからだの中の、ある過剰な状態というものを独特の手法で取ることによって不足を補うということに通じている。ここが肝心かなめである。「人の血氣を守る」とは診察をちゃんとすること、診察を通じて鍼を補法か瀉法（しゃほう）かに使い分けののだという二つの意味が含まれるものと思う。

○11 神客者。

12 正邪共會也。

【神客とは、正邪の共會するなり】

＊本書の篇「九針十二原第一」の中にある文章「神乎神客在門」について「小針解」の著者は、この箇所を「神乎、神客在門 【 神なるかな。神客門に在り 】」と読んでいる。「神」というのは正氣、「客」というのは邪氣と定義さ

れている。ここでは、人のからだの氣と、外からの影響である邪というものが、一緒に門、からだの表面、あるいはつぼにあると解釈する。

＊張介賓は九針十二原の注解で「神乎神、言正氣盛衰、當辨於疑似也」と述べて、「神乎神（神なるかな神）」と句讀している。（配布資料 2 ページ）

この読み方は他にも用例としてあるので、「神乎神（神なるかな神）」と読んだほうが良いと思う。しかし「小針解」では、そのように読んではいない。

○13 神者。

14 正氣也。

【神とは、正氣なり】

○15 客者。

16 邪氣也。

【客とは、邪氣なり】

○17 在門者。

18 邪循正氣之所出入也。

【門に在りとは、邪の正氣の出入する所を循るなり】

＊ここでは、神氣というものは、人のからだの中にある正常の氣、そして客氣とは邪氣だと言っている。邪氣が門、すなわち正氣の出入する場所にやってきたということである、と言う。

周海平という人は、いくつもの書物の用例をあげてこのように言う。

「神」というのは、「身」という意味である。

＊これは新しい解釈であり、今までの解釈と比べて異質である。

○19 未覩其疾者。

【未だ其の疾を覩ずとは、】

○20 先知邪正何經之疾也。

【先ず邪正何れの經の疾なるかを知るなり】

＊何かの症状があったとしても、まずその病を理解するには、どの経脈がどんなふうに影響を受けているかを知るこ

とが重要なのだ、と言っている。

＊『素問』や『靈樞』の時代には色々な議論があった。一つは症状があって初めて病であり、その症状をどのように解析するかという考え方である。もう一つ、脈診というものが出てきてから、症状が出ていなくてもからだに病に影響されていることがあるのだという認識がだんだん出てきた。症状が出る前にすでに、どこかの蔵、あるいはどこかの経脈が病に影響を受けている、そうしたことを察知できると考えた。脈をみるということが非常に重要だという考えのもと、そんな考え方が出来たのだと思う。（**『靈樞』の成書年は、2021年3月14日配布の講義資料『靈樞』の世界、4ページに詳しい）

＊「先ず邪正何れの經の疾なるかを知るなり」という文章であるが、「先ず」ではなく「未だ」という字にしたほうが合理的なのだという意見がある。

**その注解に従って読むと「未だ何經の疾に在るか知らず」となる。

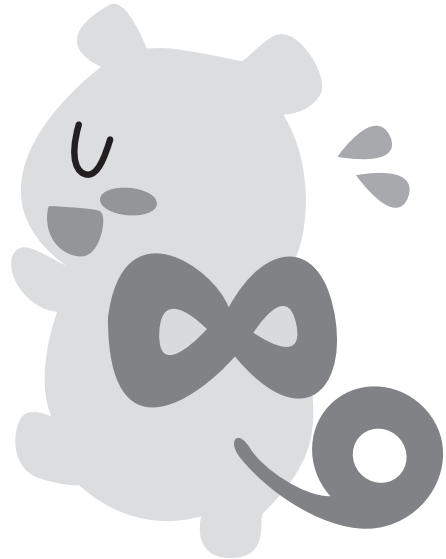
【さらに勉強したい方のために】
京都大学貴重資料デジタルアーカイブ (<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp>)
渋江抽斎や、黄帝内経で検索。「黄帝内経靈枢24巻首1巻」で『靈樞講義』の画像を見ることが出来ます。
下の QR コードからも行けます。



＊『靈樞』の森を歩いてみませんか。
毎月休まず第二日曜、午前10時から12時まで大阪府鍼灸師会館3階です。COVID-19感染予防対策の下、勉強会のご案内につきましては本会ホームページをご確認下さい。2022年1月9日（日）は「根結第五」です。お楽しみに。

（靈枢のテキストは現在5冊の在庫があります。1冊1,600円です。受講申し込み時、または当日、受講受けにてお問い合わせください）

素問勉強会世話人 東大阪地域
松本政己



WORLD MASTERS GAMES 2021 KANSAI 再延期について

WMG2021 関西特命理事 丹波徹二

新型コロナウイルスの収束が見通せず、大会の理念である、スポーツと観光を融合させた「スポーツツーリズムによる地域活性化」が見込まれないという事で、再延期が決定しました。その後、国際マスタースゲームズ協会から再延期することが正式に承認されました。

大会組織委員会担当者から、「新たな会期については引き続き協議を進め、再始動する時期になれば、改めて協力をお願いします」という連絡をいただきました。加えて再延期は、2026年で打診をしていますが、2025年にWMG台湾大会の開催、またアジア地域での大会も予定されており、参加者が分散する可能性も高いが交渉は続けていくとの事でした。

研修会（講座）案内

（公社）大阪府鍼灸師会 主催
1月・2月研修事業のご案内

1・2月度研修事業のお知らせです。
今回も事前申込制で会館受講とWEB受講を選択できるハイブリッド形式となっております。（状況によりましては、WEB受講のみとなる場合もございます）

下記の要綱をご覧ください、会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。
詳細は、研修会案内をご参照下さい。

令和4年1月9日（日）
10:00～12:00
【演題】
・霊枢勉強会
第9回「邪気蔵腑病形篇第四」
講師：篠原 孝市 先生
日本鍼灸研究会 代表

令和4年2月13日（日）
10:00～12:00 霊枢勉強会
13:30～16:45 学術講習会
【演題】
・霊枢勉強会
第10回「邪気蔵腑病形篇第四」
講師：篠原 孝市 先生
日本鍼灸研究会 代表
・学術講習会
①「眼科専門漢方医が教える眼科疾患～白内障・緑内障の東洋医学的治療」
講師：山本 昇伯 先生
（山本眼科医院 院長）
②「眼科領域における山元式新頭鍼療法YNSAの臨床」（実技供覧）
講師：富田 祥史 先生
（康祐堂あけぼの漢方鍼灸院 院長）

【受講料】
会 員：1,000円（日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む）
会員外：2,000円 学生：無料
※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確

認できる様にご準備下さい

【参加申し込み方法】
先着順
（会館参加 20名 WEB参加 100名）
・会館受講希望
フレッシュ申込用紙のFAX・QRコード（Google フォーム）から事前参加申し込みを行ってください。会館受講の場合、受講料は当日お支払いください。Web受講の場合は参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。
※お申込み・お振込み締切：
1月度 1月6日（木）
※お申込み開始済
2月度 2月10日（木）
※お申込み開始は1月15日より

【振込口座】受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。

ゆうちょ銀行
00950-3-145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

（↓他金融機関からの振込用口座番号）
〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）
当座 0145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会
※申し込みは入金の確認（WEB受講）で完了となります。早めのご入金にご協力ください。

【取得単位】
（公社）大阪府鍼灸師会生涯研修〈2単位〉
（公財）東洋療法研修試験財団生涯研修講座〈2単位〉

《WEBセミナー受講上の諸注意》 詳細は「WEB聴講利用手引書」をご覧ください

ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで
連絡先：
TEL 06-6351-4803
FAX 06-6351-4855
E-MAIL：study@osaka-hari9.jp

研修委員会 荒木

FAX 用申込み用紙

☐ 1月度 ☐ 2月度（1/15より受付）

受講方法： 会館 ・ オンライン	受講科目： 午前 ・ 午後 ・ 午前午後共
地域：	フリガナ氏名：
e-mail:	電話番号：
区分：会員（正会員・準会員・協賛会員・提携先会員） ・ 会員外 ・ 学生	
提携会員（○で囲んでください）	
【 日本鍼灸師会 ・ 大阪府鍼灸マッサージ師会 ・ 大阪府柔道整復師会 ・ 全日本鍼灸学会 ・ 学校協会教員 】	

↓ 上記様式を満たして送付してください ↓
FAX 06-6351-4855

Web より申込み



1 月度



2 月度（1/15～）

Web 配信利用手引書



◆講習会に関する問い合わせ先
■（公社）大阪府鍼灸師会
〒530-0037
大阪市北区松ヶ枝町 6-6
■TEL：06-6351-4803
（土・日・祝休み）

公益社団法人 大阪府鍼灸師会主要行事予定表 （12月15日現在）

令和4年1月		
日時	主要行事	場所
4日（火）中止	新年互礼会	中止
5日（水）	事務局仕事始め	
6日（木）15：00～	生保労災害審査会・相談会	会館2階
9日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
13日（木）19：30～	第6回正副会長会議	会館2階
16日（日）10：00～	第7回理事会	会館4階
16日（日）8：00～	河内長野シティマラソン大会 サポートボランティア	関西サイクルセンター
令和4年2月		
日時	主要行事	場所
6日（日）9：00～	ろうあ者スポーツ大会	長居障がい者スポーツセンター
7日（月）15：00～	生保労災害審査会・相談会	会館2階
7日（月）	会費引き落とし日	
13日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
13日（日）13：30～	第5回学術講習会	会館3階+WEB配信
令和4年3月		
日時	主要行事	場所
7日（月）15：00～	生保労災害審査会・相談会	会館2階
13日（日）9：00～	第2回WMG研修会	未定
13日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
17日（日）19：30～	第7回正副会長会議	会館2階
20日（日）10：00～	第8回理事会	会館4階
20日（日）15：00～	第3回地域代表連絡会	会館3階